

長崎がんばらんば国体 2014
第69回国民体育大会 10月12日(日)～10月22日(水)

長崎がんばらんば大会 2014
第14回全国障害者スポーツ大会 11月1日(土)～11月3日(月・祝)

君の夢 はばたけ今 ながさきから

審査した案件と結果	
知事提出の議案	議員等提出の案件
・予算 4件(可決)	・議員派遣 1件(可決)
・条例 15件(可決)	・意見書 6件(可決)
・事件 10件(可決)	・決議 3件(可決)
・計画 2件(可決)	・決議 2件(否決)
・認定 3件(認定)	
・諮問 2件(棄却すべき)	
	請願
	1件(採択)
	2件(不採択)
	2件(継続審査)
	1件(撤回許可)

可決された意見書・決議	
○国営早瀬干拓事業潮受堤防排水門の開門問題に関する開門方針の見直しを求める意見書	○中国・東南アジア諸国から九州へ訪れる観光客に対する査証要件の緩和等を求める意見書
○私学助成制度の充実・強化等を求める意見書	○国民皆保険制度の堅持を求める意見書
○ホテル・旅館等建物の耐震化の促進に関する意見書	○介護福祉士養成に係る職能者等再就職訓練(委託訓練)の継続を求める意見書
○予算決算委員会委員長不信任決議	○早瀬干拓事業における入籍者選定に関する調査特別委員会の廃止を求める決議
○長崎県議会議員の不信任決議	

ながさき 県議会だより

11月定例会月議会

平成25年11月定例会月議会にて、活発な議論が交わされました!

平成25年11月定例会月議会は、11月21日に開会し、継続審査となつた平成24年度長崎県一般会計決算及び各特別会計決算の認定についてなど3件の議案を認定した。国営早瀬干拓事業潮受堤防排水門の開門問題に関する開門方針の見直しを求める意見書を可決した。同日、平成25年度長崎県一般会計補正予算(第3号)など30件の議案が一括上程された。

審議は11月21日から12月25日まで開かれ、一般質問では、15名の議員が登壇し、様々な事項について活発な議論や提言を行った。

補正予算については、職員給与の臨時特例による減額支給措置及び関係既定予算の過不足の調整、災害復旧その他緊急を要する経費について編成され一般会計で51億9580万4千円、特別会計で33万7千円の減額、企業会計で9億13万8千円の減額補正となつた。この結果、現計予算と合算した本年度の一般会計の歳入歳出予算額は、69億15億3344万6千円となり、前年同期の予算と比べて、147億8724万9千円の減となつた。

早瀬干拓事業の開門問題については、11月12日に、長崎地方裁判所において、地元からの潮受堤防排水門の開放差止請求を認める仮処分決定が出された。今回の決定は、開門を命じた福岡高裁判決と事実上矛盾する決定であり、開門がなれば地元への甚大な被害が発生する可能性が高いという事実を認め、開放差止を命ずる決定がなされている。

また、平成23年9月から延べ32回の審査を重ねてきた「早瀬干拓事業における入籍者選定に関する調査特別委員会」(通称100条委員会)は、県議会から長崎地裁に提出された告訴が全て不起訴処分となつたことなどから委員会の廃止を求める決議案が提出され、12月25日、本会議で可決により廃止となつた。

本定例会月議会では、35件の議案を原案のとおり可決・認定し、2件の諮問を棄却すべきと決定した。

また、意見書・決議については、9件を可決し、請願については、1件を採択、2件を不採択、1件を撤回許可とし、2件を継続審査とした。

<p>国営早瀬干拓事業 開門絶対反対について</p> <p>八江 利春 (諫早市/自由民主党)</p> <p>【質問】早瀬干拓潮受堤防開門は、11月12日長崎地裁にて地元の主張を基本的に認め、潮受堤防の開放差止を認める仮処分決定が出された。国は開門方針を撤回し巨額の血税は真の有明海再生のため振り替えるべきではないか。</p> <p>【答弁】今、長崎地裁において仮処分決定が下され、国は開門の是非について相反する義務を負つた。県としては、今回の裁判所の決定に至る判断を最大限訴えながら関係者の皆様と一体となり、政府や政党に開門方針の見直しを働きかけてまいりたい。</p>	<p>特定秘密保護法案の問題点について</p> <p>楠 大典 (島原市/連立会派(改革21))</p> <p>【質問】強行採決は、議会議民主義を踏みにじる暴挙である。特定秘密保護法案は、国民の知る権利や取材・報道の自由を大きく制約するものであり、その影響は、県民生活にも及ぶ。</p> <p>行政を監視すべき国会議員も例外ではない。特定秘密の提供を求め、特定秘密に知り、知りうる範囲も制限され、処罰の対象ともなる。地方自治にも大きな影響が考えられるが、知事の所見はどうか。</p> <p>【答弁】国会で議論を尽くして、国民皆様の理解を深めていただく必要があると考えている。</p>	<p>マグロ養殖振興について</p> <p>坂本 智徳 (対馬市/自由民主党)</p> <p>【質問】県内のクマガロ養殖は、43もの経営体が生産し、地域の活性化に大きく寄与している。しかし、国際的なクマガロ資源の管理強化により天然種苗の活け込みが制限され、生産者は将来的な見通しに不安を抱いている。</p> <p>今後のクマガロ養殖の振興をどうのようにつなげていくのか。</p> <p>【答弁】今後は、安定した種苗や餌料の確保、出荷サイズの大増大、高品質化に加え、県産マグロ養殖協議会と連携した機器整備や高鮮度マグロの販路拡大への支援などに取り組み、収益性の高い産業に育成していく。</p>	<p>平成27年度779億円の県民所得向上対策について</p> <p>中山 功 (長崎市/連立会派(県政改革議員の会))</p> <p>【質問】一人当たり県民所得向上の数値目標及び具体的な取組は、県内中小企業への波及効果が高い中堅企業や、県内産業のシェアが高い食品製造業の技術力・営業力を強化する。農業においては、長崎和牛の増頭対策や流通化対策、あるいは園芸作物の高品質化、高単価を高品質化に向けて取り組む。</p> <p>1人当たりの数値向上の目標は単純換算で5万4千円になるが、今後追加対策と合わせて具体的な目標値を検討し、県民と意思を共有したい。</p>
--	--	--	---

<p>西九州統合型リゾート(IR)構想について</p> <p>久野 哲 (佐世市/北松浦県立会派(改革21))</p> <p>【質問】早瀬干拓潮受堤防開門は、11月12日長崎地裁にて地元の主張を基本的に認め、潮受堤防の開放差止を認める仮処分決定が出された。国は開門方針を撤回し巨額の血税は真の有明海再生のため振り替えるべきではないか。</p> <p>【答弁】今、長崎地裁において仮処分決定が下され、国は開門の是非について相反する義務を負つた。県としては、今回の裁判所の決定に至る判断を最大限訴えながら関係者の皆様と一体となり、政府や政党に開門方針の見直しを働きかけてまいりたい。</p>	<p>「おもてなし」について</p> <p>中村 和弥 (諫早市/自由民主党)</p> <p>【質問】県立総合運動公園利用者への最良のおもてなしは、駐車場の確保である。駐車場の拡張工事がされているが、Jリーグ等の大規模大会開催時にはまだまだ駐車場の不足が心配されている。</p> <p>9月定例会月議会でも駐車場の増設する案が出されたが、検討状況はどうなっているのか。</p> <p>【答弁】現在、野球場を駐車場に改修する方向で、諫早市や県関係機関と代替施設も含め協議を行っている。来年度中に着工できるように、関係団体にも働きかけている。</p>	<p>国境離島に於ける肥前島、男女群島のあり方について</p> <p>山田 博司 (五島市/連立会派(改革21))</p> <p>【質問】五島市島島等の保全整備を求める期成会からも要望があった。平成18年11月から無人化している男女群島の有人化に向けた県の取組について。</p> <p>【答弁】先般、第7管区海上保安本部へ質問の内容を伝えたとともに、「過去に無人化した離島の灯台を再度有人化する計画及び考えはない」との回答が示された。</p> <p>しかし、国境離島の国防防衛監視の重要性を踏まえ、国に対し、女島灯台の有人化について要望してまいりたい。</p>	<p>長崎医療圏における課題の認識について</p> <p>前田 哲也 (長崎市/自由民主党)</p> <p>【質問】長崎医療圏では、地域医療検討会の中で2年間にわたり、問題点や課題を抽出し、昨年、長崎市中間報告を行っている。当医療圏における課題等の認識について、またその中で、県としてどのような役割を取組むべきなのか。</p> <p>【答弁】中間報告では、長崎医療圏を中央部、南部地区、北部地区に分けて、それぞれ課題や方向性が示されている。</p> <p>県においては、国の地域医療ビジョン策定の検討の動きを踏まえ、関係機関と十分に協議し、適切に対応してまいりたい。</p>
--	--	---	--

<p>地籍調査について</p> <p>田中 愛国 (佐世市/北松浦県立会派(改革21))</p> <p>【質問】地籍調査の実施率が、旧長崎市内で1%、旧佐世市内で3%程度に留まっているのはなぜか。</p> <p>【答弁】地籍調査は、特に都市部において遅れているので、各種研修会や現地地籍調査事業運営マニュアルの作成などにより、事業運営の円滑化に取り組んでいく。</p> <p>今後は、地籍調査の負担軽減となるよう、国の独自調査を活用することにより、遅れが目立つ都市部の自治体の進捗を加速していく。</p>	<p>ここにこママ育児サポート事業について</p> <p>深堀 浩 (長崎市/連立会派(改革21))</p> <p>【質問】ここにこママ育児サポート事業は、周囲から援助を受けられない家庭に、育児支援などのサービスがあり評価が高い事業であるが、県内で実施しているのはわずか3市である。早急に県内全域で実施すべきではないか。</p> <p>【答弁】本事業は、産前産後の家事支援が大きな特徴であり効果も高い。県としては、拡大に向けて取り組んできたが、地域の皆様が、あるいは市町にとつて、どのような支援制度が望ましいのか、改めて市町と十分協議して、この事業のあり方について方向性を定めていく。</p>	<p>重症心身障害者に対するレスパイト事業について</p> <p>川崎 祥司 (長崎市/公明党)</p> <p>【質問】在宅でお世話をする方を休ませることが目的のレスパイト事業について、重症心身障害児(者)の受入施設となる「医療型短期入所事業所」の設置数は、長崎市1ヶ所、諫早市4ヶ所、佐世市1ヶ所だけである。</p> <p>身近でサービスを受けたい方がどれだけいらっしゃるのか、県下全域にわたるニーズ把握のために実態調査が必要ではないか。</p> <p>【答弁】市町の協力を得ながら調査の準備を進めている。地域におけるレスパイト事業の実施の可能性について検討してまいりたい。</p>	<p>イノシシ対策について</p> <p>松島 完 (島原市/連立会派(県政改革議員の会))</p> <p>【質問】地元を回ると、イノシシ被害の深刻さを目の当たりにし、取り上げないわけにはいかない。出沒範囲が広がっており、被害を受けている農家の方々の悩みも尽きない。対策の中で、島原半島に特に導入しているヤギを活用した取組は効果が生まれているのか。</p> <p>【答弁】防護柵周辺にヤギを導入することで除草を進め、イノシシが近づきにくい環境をつくることも、柵のへり抜けを防ぐこと、導入した集落では、ほとんど被害が発生していないという効果が現れている。</p>
---	---	---	---

<p>三県架橋実現への長崎県の取組について</p> <p>野本 三雄 (長崎市/自由民主党)</p> <p>【質問】三県架橋の実現は、本県経済活性化の起爆剤となり、また災害や緊急医療対策の面からも必要不可欠である。鹿児島県・熊本県と連携を取り、その実現に向け積極的な取組むべきと思うが、県の考え方について伺いたい。</p> <p>【答弁】九州西岸地域の一体的な発展はもとより、九州全体の浮揚に結びつく整備効果の高い事業である。積極的に推進すべきプロジェクトとされており、熊本県・鹿児島県と一丸となり、九州経済界とも連携して国に働きかけていく。</p>	<p>教育行政について</p> <p>西川 克己 (平戸市/自由民主党)</p> <p>【質問】県立高校の理数科において、大学や企業との連携はどう図っているのか。また、今後どのように取り組むのか。</p> <p>【答弁】各高等学校では、長崎大学をはじめとする地元大学や地元企業、県工業技術センター等の研究機関の協力を得ながら、生徒に対する、大学等での講義、実験や大学教員などによる高校での出前講座を実施して、理数教育の充実を図っている。</p> <p>今後は、先進的な理科教育を推進するスーパーサイエンスハイスクール事業等も活用していく。</p>
--	--

<p>お知らせ</p> <p>インターネット中継</p> <p>インターネットを利用した県議会中継(生中継・録画中継)を実施しています。</p> <p>ホームページ会議録</p> <p>長崎県議会 検索</p> <p>会議録全文を掲載しています。(掲載内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成28年2月～25年9月定例会月議会の本会議・常任委員会 ○平成24年4月～25年9月分の特別委員会 <p>◎本会議・委員会は、原則としていつでもでも傍聴できます。</p> <p>◎次回の定例会月議会は、3月4日に始まる予定です。</p>	<p>憲法9条改正に対する知事の見解について</p> <p>堀江 ひとみ (長崎市/日本共産党)</p> <p>【質問】憲法がどうなるかというところは、県民の将来を大きく左右する。知事が県民の利益を守る立場から見解を述べたいと思う。</p> <p>憲法9条が改正され、戦争への国づくりが進められようとしている時、知事の見解は。</p> <p>【答弁】憲法9条は、国際平和を誠実に希求するといふ趣旨の平和主義をうたったものであると認識している。自衛権と戦争は切り離して考える必要がある。国の議論を見極めないと、方向性は判断できない。</p>
---	--

注目情報!! ~委員会中継の視聴方法~

インターネット動画サイト・ユーストリームにおいて、委員会中継(生・録画)を配信しています!

- 1 もっと見る ボタンをクリックする
- 2 中ほどにある ユーストリーム中継のパネルをクリックする
- 3 視聴方法や注意事項をよく読んで、最後にある下記表示から入る
- 4 視聴したい委員会名をクリックする

編集

第4号 長崎県議会 広報協議会

発行

議会事務局 (政務調査課)

TEL095(894)3634

★ご意見等はこちらから★
gikaigiji@pref.nagasaki.lg.jp